















## ■コーディネーターマニュアル①

### 4.2 採取終了お礼状/採取後アンケート/大臣感謝状について

#### お礼状/お礼状

コーディネーターによるドナーフォローアップが完了し、かつ新募集者が募集されたことが確認できた時点で、お礼状を送付して、コーディネーター終了のご報告/お礼状を送付してください。また、ドナーに対して、お礼状募集から7日以内に送付終了のお礼状を送付する必要があります。  
お礼状は必ずお礼状募集から7日以内に送付する必要があります。お礼状を送付する場合は、ドナーに送付がない場合、お礼状にドナーコーディネーター宛に送付されます。

#### 採取後アンケート/アンケート/採取後アンケート/採取後アンケート/採取後アンケート

##### ◆採取後アンケート

ドナーが採取後アンケートを提出した時点で、ドナーに対して、ドナーコーディネーター宛から「採取後アンケート」を送付する必要があります。  
このアンケートは、ドナーが採取後アンケートを提出した時点でドナーの採取後アンケートの提出を促すためのものです。

##### ◆お礼状/採取後アンケート/採取後アンケート

ドナーが採取後アンケートを提出した時点で、ドナーに対して、お礼状を送付する必要があります。ドナーコーディネーター宛から7日以内に送付する必要があります。  
これは、お礼状/採取後アンケートを提出した時点でドナーの採取後アンケートの提出を促すためのものです。  
お礼状/採取後アンケートは、お礼状/採取後アンケートを提出した時点でドナーの採取後アンケートの提出を促すためのものです。お礼状/採取後アンケートを提出した時点でドナーの採取後アンケートの提出を促すためのものです。

##### ◆採取後アンケート

お礼状/採取後アンケートを提出した時点で、ドナーに対して、お礼状を送付する必要があります。

#### お礼状/お礼状

ドナーコーディネーター宛に、お礼状/採取後アンケートを送付して、「お礼状/採取後アンケート」を送付する必要があります。

















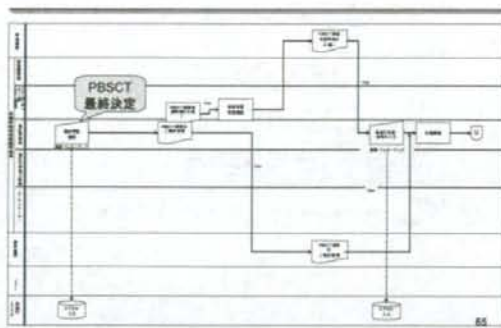
■コーディネートフロー①

PBSCT coordination

84

VII 採取・移植(1. 移植日程調整)

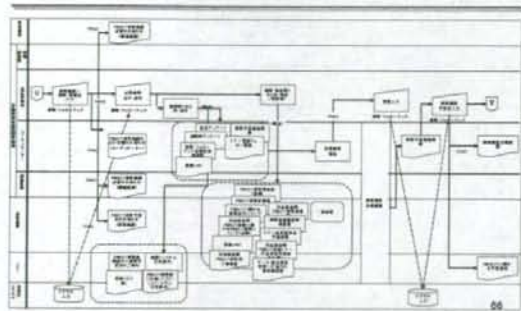
PBSCT



85

VII 採取・移植(2. 術前健診日程調整)

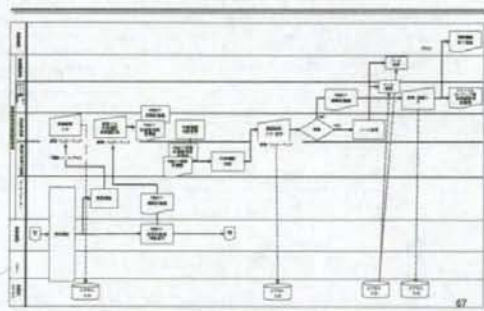
PBSCT



86

VII 採取・移植(3. 術前健診)

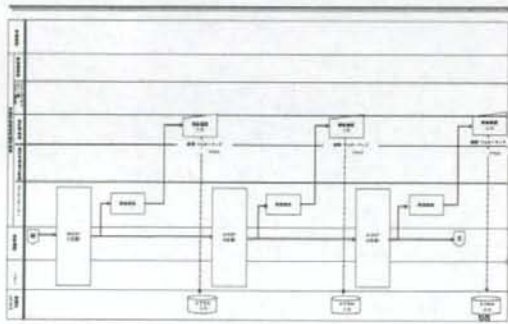
PBSCT



87

VII 採取・移植(4. G-CSF接種 1~3日目)

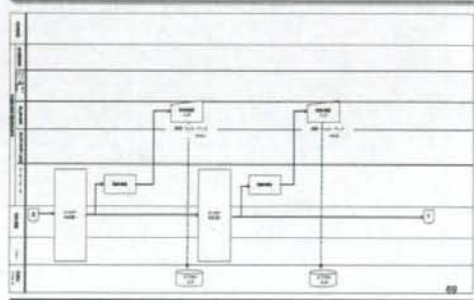
PBSCT



88

VII 採取・移植(5. G-CSF接種 4日~5日目)

PBSCT



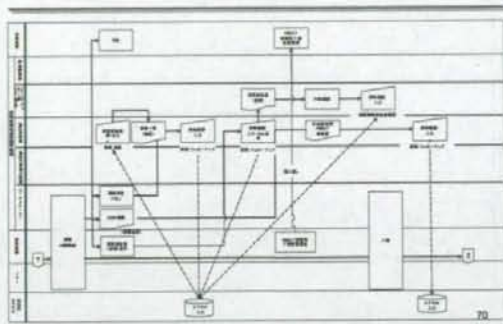
89



■コーディネートフロー②

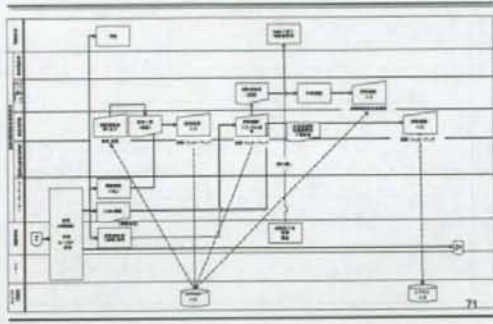
VII 採取・移植(6. アフェレーシス 1日目)

PBSCT



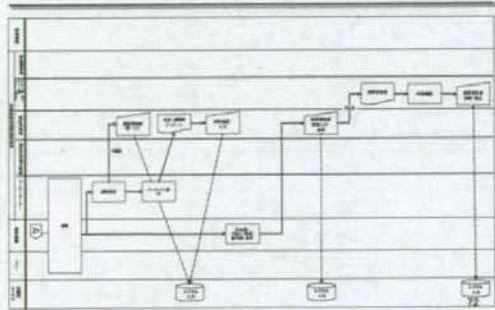
VII 採取・移植(7. アフェレーシス 2日目)

PBSCT



VIIフォローアップ(8. 退院)

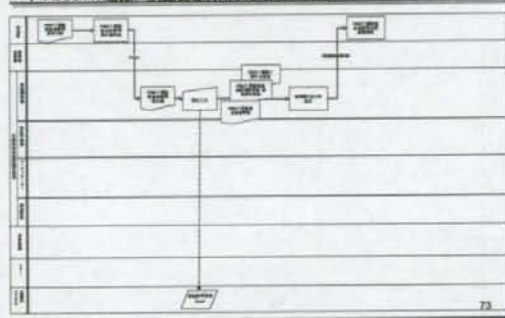
PBSCT



VII 採取・移植(9. 運搬担当者証明発行)

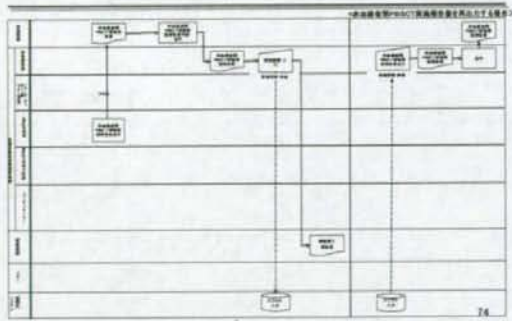
PBSCT

◆ PBSCTの運搬に航空機を利用する場合に実施



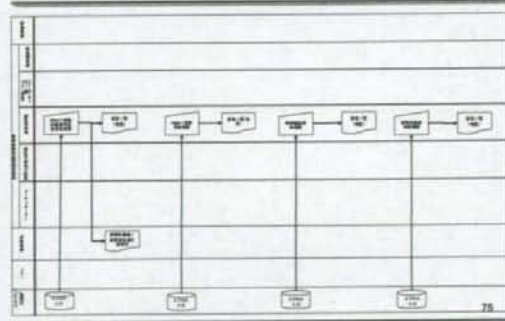
VII 採取・移植(10. 移植実施報告)

PBSCT



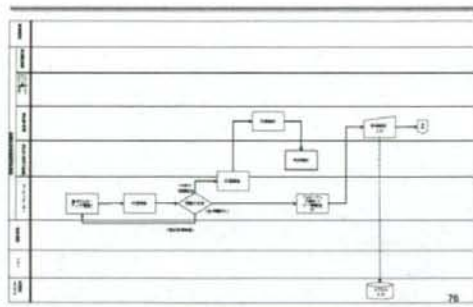
VII 採取・移植(11. 督促)

PBSCT



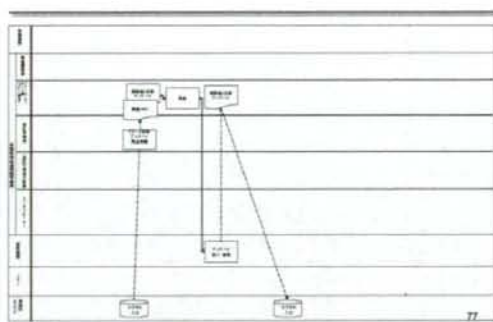
■コーディネートフロー③

Ⅶフォローアップ(12. 採取後フォローアップ) PBSCT



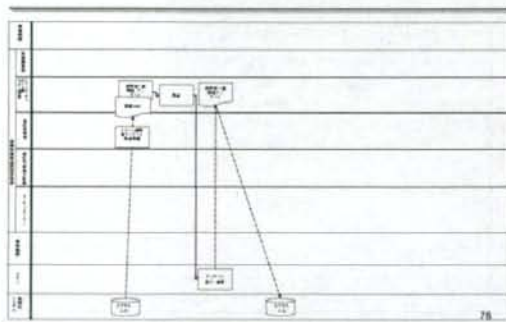
76

Ⅶフォローアップ(13. 2日後アンケート) PBSCT



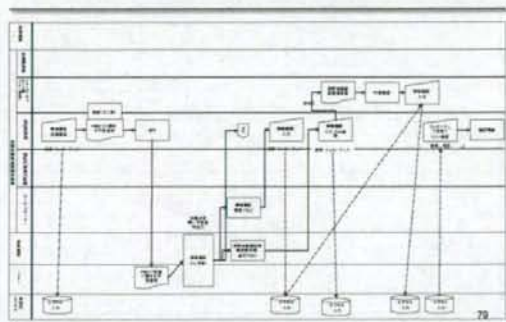
77

Ⅶフォローアップ(14. 7日後アンケート) PBSCT



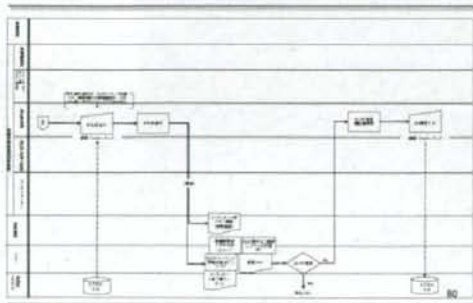
78

Ⅶフォローアップ(15. 1ヶ月後(28日後)健診) PBSCT



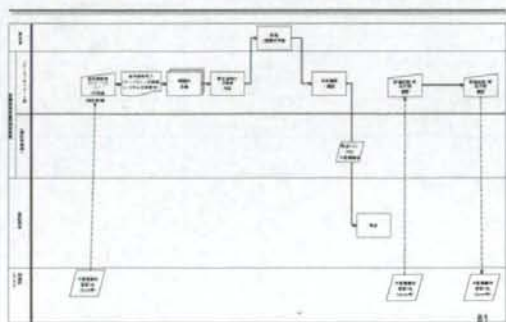
79

Ⅶフォローアップ(16. 採取終了お礼状) PBSCT



80

Ⅶフォローアップ(17. 大臣感謝状送付) PBSCT



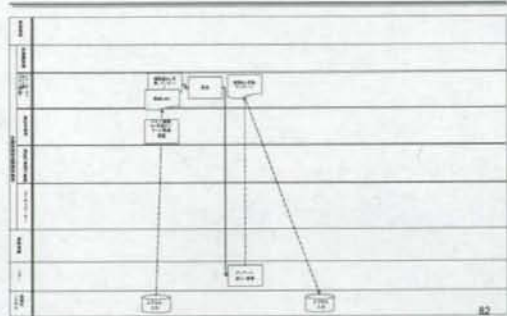
81



■コーディネートフロー④

VIIフォローアップ(18. 6か月後アンケート)

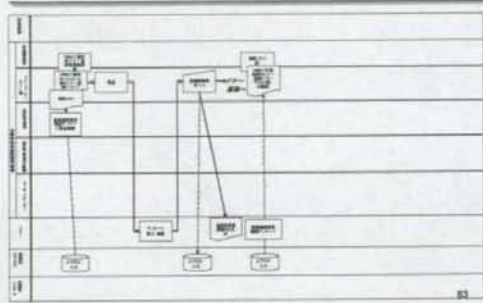
PBSCT



82

VIIフォローアップ(19. ドナー登録意思確認アンケート)

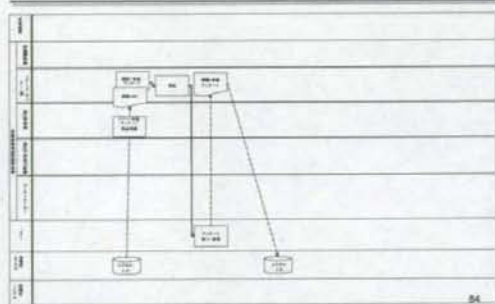
PBSCT



83

VIIフォローアップ(20. ドナーへの採取後1年後アンケート)

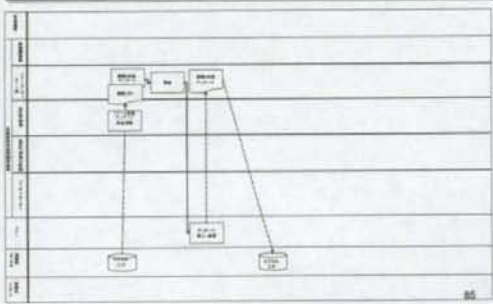
PBSCT



84

VIIフォローアップ(21. ドナーへの採取後2年後アンケート)

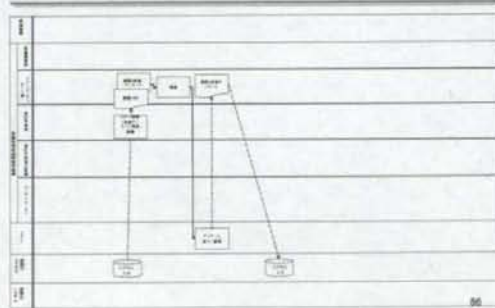
PBSCT



85

VIIフォローアップ(22. ドナーへの採取後3年後アンケート)

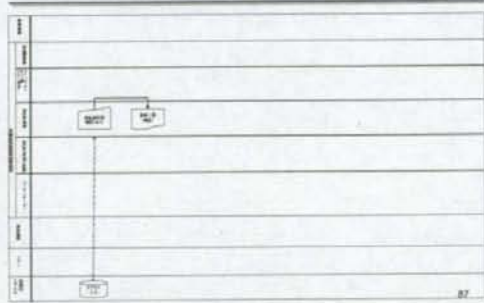
PBSCT



86

VIIフォローアップ(24. 督促)

PBSCT



87

## VII. 平成 20 年度研究会議記録



平成 20 年度 厚生労働科学研究免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業  
 「同種末梢血幹細胞移植を非血縁者間で行う場合等の医学、医療、社会的基盤に関する研究」班

内 容

<p>第 1 回</p>	<p>(1) 審議確認事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) ドナーの安全確保について 小寺先生</li> <li>(イ) 非血縁ドナーの G-CSF 投与について方法と外来採取について 末梢血幹細胞の採取(Day4 より入院の研究計画書)について 長藤先生</li> <li>(ウ) 非血縁者間末梢血幹細胞移植法の臨床試験体制確立について 対象ドナー(適格性)について (2 回目採取のドナーより) 金先生、日野先生</li> <li>患者の適格性基準について 金先生</li> <li>(エ) UR-PBSCT 検討委員会</li> </ul> <p>(2) 討論事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 非血縁ドナーにおける処理と意思決定 移植施設における末梢血細胞液の処理 小寺先生 ドナーの提供意思決定 日野先生</li> <li>(イ) 非血縁ドナーにおける外来採取へ向けて アンケート報告について 小寺先生</li> <li>(ウ) 非血縁者間末梢血幹細胞移植の採取施設基準策定について 田中先生</li> <li>(エ) G-CSF 通院投与(完全外来)へ向けての討論 宮村先生</li> <li>(オ) 採取後のドナーフォローアップ 宮村先生</li> <li>(カ) 海外の非血縁者間末梢血幹細胞移植・採取について 岡本先生</li> </ul>
<p>第 2 回</p> <p>2008 年 11 月 16 日</p>	<p>(1) 討議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 凍結</li> <li>(イ) ドナー意思決定</li> <li>(ウ) Day4 採取について</li> <li>(エ) その他、年齢、ヘモグロビン、採取量・時間、細胞数</li> </ul> <p>(2) 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 岡本先生の NMDP 視察報告 (オプション)</li> <li>(イ) 現在までの進捗状況と今後の行程表</li> </ul> <p>(3) 確認事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 施設基準 田中先生</li> <li>(イ) ドナー基準 日野先生</li> <li>(ウ) 採取アンケート 小寺先生</li> <li>(エ) 採取 長藤先生</li> <li>(オ) 方法と評価 金先生</li> <li>(カ) ドナーフォローアップ 宮村先生</li> </ul> <p>(4) 関連組織との関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 厚生労働省 小寺先生</li> <li>(イ) JMDP ドナー安全委員会 日野先生</li> <li>(ウ) JSHCT ガイドライン委員会 豊嶋先生</li> <li>(エ) 輸血細胞治療学会 豊嶋先生</li> </ul> <p>(5) その他</p>
<p>第 3 回</p> <p>2009 年 1 月 18 日</p>	<p>(1) 討議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) PBSCH 対象ドナーについて</li> <li>(イ) 施設基準</li> <li>(ウ) アンケートについて</li> <li>(エ) ドナーの提供意思決定</li> <li>(オ) G-CSF の投与について</li> </ul>

## Ⅷ. 平成 20 年度合同シンポジウム記録



## 学会名：第31回日本造血細胞移植学会総会

テーマ：バイオニアスピリットと移植医療の進歩

会長：笠井 正晴（特定医療法人 北楡会 札幌北楡病院）

会期：2009年2月5日（木）～2月6日（金）

会場：ロイトン札幌

〒060-0001 札幌市中央区北1条西11丁目

TEL. 011-271-2711

札幌市教育文化会館

〒060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目

TEL. 011-271-5821

北海道厚生年金会館

〒060-0001 札幌市中央区北1条西12丁目

TEL. 011-231-9551

発表時間：2009年2月6日（2日目）午後15時より17時まで

テーマ：合同シンポジウム（日本輸血・細胞治療学会、日本アフェレシス学会）  
非血縁PBSCTに向けて

座長：日野、宮村

1. 非血縁PBSCH/Tの必要性（患者側からとドナー側から、海外経験も含めて）（宮村先生）
2. JSHCT血縁PBSCH/Tフォローアップ事業からわかったこと（小寺先生）
3. ドナーの安全と便宜に留意したG-CSF投与、Harvest、フォローアップ
  - 1) 外来Harvestは可能か  
日本輸血・細胞治療学会の立場から（豊嶋先生）（20分）  
アフェレシス学会の立場から（津田裕士）（20分）
5. 厚生労働省の立場より（室長）
6. JMDPにおける取組の現況と将来展望（日野先生）

厚生労働科学研究費補助金による研究報告書

平成 20 年度

平成 21 年 4 月発行

発行者 : 宮村 耕一(研究代表者)

事務局 : 名古屋第一赤十字病院 血液内科

(事務局 細野・青木・高麗)

〒462-0825 名古屋市北区大曾根 4 丁目 16-43

TEL: 052-481-5111 FAX: 052-482-1231

印刷所 : エビス印刷工業株式会社